

外来診療担当医表(令和4年10月)

(令和4年10月1日現在)

ブロック	診察室	月	火	水	木	金
②	②-1				<脳神経外科> 森 宏 ※13日休診	
	②-2	<脳神経外科> 大学医師	<脳神経外科> 渡辺 直人	<脳神経外科> 倉部 聰	<脳神経外科> 鎌田 健一	<脳神経外科> 小澤 常徳
	②-3	<脳神経外科> 小澤 常徳	<脳神経外科> 倉部 聰	<脳神経外科> 森 宏	<脳神経外科> 小澤 常徳	<脳神経外科> 森 宏
③	③-1	<整形外科> 中山 貴士	<整形外科> 中山 貴士	<整形外科> 中山 貴士		<整形外科> 【診療開始10:00】 山本 格 ※7日・21日休診
	③-2			<呼吸器外科> 垣花 昌俊 ※12日・26日休診		<ペインクリニック(麻酔科)> 大瀬戸 清茂 ※7日休診
	③-3					
④	④-1	<外科> 三枝 主弦	<外科> 大学医師	<外科> 三枝 主弦	<外科> 渡辺 隆文	<外科> 三枝 主弦
	④-2	<脳神経内科> 林 秀樹	<脳神経内科> 永井 香津子	<脳神経内科> 永井 香津子	<脳神経内科> 永井 香津子	<脳神経内科> 28日診療 五十嵐 博中
	④-3	<脳神経内科> 齋藤 豊		<脳神経内科> 齋藤 豊	<脳神経内科> 齋藤 豊	<脳神経内科> 齋藤 豊
⑤	⑤-1	<循環器科> 【診療開始10:00】 山田 昌央	<循環器科> 薄田 英樹	<循環器科> 藤木 伸也	<循環器科> 長谷川 祐紀	<循環器科> 【診療開始10:30】 武井 康悦
	⑤-2	<内分泌代謝> 志熊 淳平		<内科・腎臓内科> 田中 基嗣	<内分泌代謝> 田丸 新一	<呼吸器内科> 小林 兑行 ※28日休診
	⑤-3	<内科> 堀内 陽介	<内科> 阿部 聰		<内科> 阿部 聰	<内科> 堀内 陽介
	⑤-4	<内科> 小川 裕介			<泌尿器科> 豊嶋 豊照 ※12日休診	
	⑤-5	<耳鼻咽喉科> 松本 好弘	<耳鼻咽喉科> 松本 好弘		<耳鼻咽喉科> 松本 好弘	<耳鼻咽喉科> 松本 好弘
⑦	午前	<歯科・口腔外科> 安楽 純子	<歯科・口腔外科> 安楽 純子	<歯科・口腔外科> 安楽 純子	<歯科・口腔外科> 安楽 純子 ※6日休診	<歯科・口腔外科> 安楽 純子
	午後	<歯科・口腔外科> 安楽 純子	<歯科・口腔外科> 第1・2週 富原 圭 第3・4週 大学医師	<歯科・口腔外科> 安楽 純子 ※5日休診 12日診療 大学医師	<歯科・口腔外科> 安楽 純子 ※6日休診	<歯科・口腔外科> 安楽 純子
⑯	午後				<眼科> 田邊 朝子	

受付時間	午前	全科(歯科・口腔外科・眼科を除く) 8:30~11:30 (但し 循環器科 火・水・木 8:30~10:00) 歯科・口腔外科 8:30~11:00
	午後	歯科・口腔外科・眼科 13:30~15:30

○歯科・口腔外科は予約制となっております。初診の方はお電話にてご予約ください。

○医師の都合により予定が変更になる場合があります。ご了承ください。

編集後記

本記事掲載のNIC健康セミナーでは三条市前医師会長の水野先生のお話がございましたが、厚生労働省が推進している地域医療構想のお話しの中で一般の方の適切な受診の仕方を丁寧にお話し下さいました。地域医療を円滑にする為にも協力していきたいと感じました。(H.H.)

第21号
2022年10月

三之町病院 広報誌

クローバー



2022年8月1日より電子カルテを導入しました。

電子カルテ導入により、リハビリテーション科では「タックリリハビリテーション支援システム」が導入されました。これまで紙カルテの記載や煩雑な集計など事務作業に時間を費やしていましたが、記録や算定を効率よく行うことができるようになりました。またスケジュール機能での時間管理やスタッフ間の情報共有がしやすくなりました。リハビリの日々の記録が電子カルテと連携されるため、多職種にもわかりやすく、患者様にとって有益な情報を発信できるよう努めてまいりたいと思います。

今後はシステムのメリットを生かし、臨床データの有効活用も考えております。導入に向けて大変な苦労がありましたら、ワーキンググループのメンバーが主体的に動いてくれました。リハチームの結束も感じられた電子カルテの導入でした。

リハビリテーション科

導入後間もなく、上手く使いこなせるようになるにはまだ時間がかかりそうですが、入力方法や他部署との連携になれば、記録や情報収集の時間が短縮でき、患者さんやその家族と関わる時間を多く設けることが出来ます。

電子カルテをスムーズに使いこなし、より良い医療・看護が提供できるよう努力します。

4F看護師



血管撮影装置とCT装置が 新しくなりました!

2022年7月に血管撮影装置、8月
にCT装置を更新しました。

血管撮影装置は、当院では主に頭部の血管の診断や治療に使用しております。旧装置よりも検査時間を短縮し、検査で用いる造影剤の量を減らすことで患者様の苦痛や負担の軽減が可能となりました。また、細部の血管まではっきり撮影ができるようになりました。

CT装置は、80列マルチスライスCT装置となり、旧装置よりも撮影時間が大幅に短縮され、X線被曝を低減しながらもより細かい高画質な画像を提供する事が可能となりました。



血管撮影装置



80列マルチスライスCT装置



令和4年8月27日に～NIC健康セミナー～が行われ、第2部で三之町病院脳神経外科脳卒中センター長の小澤医師が地域の方々向けに三条中央公民館で講演を行いました。

「脳卒中にはなりたくない！」 ～予防と症状を軽くする方法があります～



～予防と症状を軽くする方法があります～



と題し先着70名定員の所、90名以上の申し込みがあり申し込み開始から3日で完売となるなど、皆さんの関心の高さに驚きました。

講演内容も、第1部は三条市前医師会長 水野先生の「地域医療って何？」から始まり、第3部では三条市健康づくり課 小柳様より「おいしく食べて健康に！」のお話しを頂き聴講された方は真剣に耳を傾けておりました。



小澤センター長のお話は、平均寿命日本一である長野県の減塩の取り組みの紹介でした。今は健康寿命世界一を目指し新たな手法の取り組み中です。その他、脳卒中にならない予防策や普段は見ることが出来ない血管内部の様子を動画や写真を交えて懇切丁寧に説明頂きました。中でも

突然目の前で家族が倒れた時、脳卒中の症状であればどのように対処すべきか、救急車が到着する迄の間、何をしておけばよいのかなどが特に参考になりました。

その他、脳卒中の最新の治療法や、スマートウォッチ最新機器で簡単な心電図が取れる事による不整脈の発見等、多彩な情報も踏まえ、聴講

された方は目を見張るものがあったようです。誰一人として最後まで余すところなく聞き入っているのが印象的でした。

